

IR情報

▶ 経営に関する情報

▶ IR資料室

▶ 株式に関する情報

HOME > IR情報 > ニュースリリース > 国内最大ラフテレーンクレーン「CREVO1000 G4」発売のお知らせ

IR 情報

ニュースリリース

2018年9月18日



各位

株式会社タダノ
マーケティング部
TEL (03)3621-7715

国内最大ラフテレーンクレーン「CREVO1000 G4」発売のお知らせ

当社はこのたび、国内最大のラフテレーンクレーン^(注1)「CREVO1000 G4」^(注2)を発売しますので、その概要をお知らせします。

(注1) ラフテレーンクレーン (Rough Terrain Crane) とは？

一つの運転席で、走行とクレーンの操作が行える自走式クレーン。狭隘地での機動性に優れ、コンパクトさと小回り性を活かし、都市型工事において最も活躍しているクレーンの一つです。

(注2) CREVO (クレヴォ) とは？

CRANE (クレーン) + EVOLUTION (進化) からなる造語です。CREVO G4 (クレヴォ ジーフォー) は、2016年10月のCREVO700 G4とCREVO250 G4の発売を皮切りに、2017年3月にCREVO160 G4、2017年12月 CREVOmini G4、そして今回のCREVO1000 G4は、シリーズ5モデル目の発売となります。

1. 製品名 CREVO1000 G4 [型式：GR-1000N]

2. 性能 最大吊り上げ荷重：100t

3. 開発コンセプト

当社のコアバリュー「安全・品質・効率」を具現化すべく、研究開発を進めてきた各種新機能をラフテレーンクレーンに集約し、時代を切り開く「Generation 4 (G4)」として結実させました。

さらに今回、公道走行可能な国内最大のラフテレーンクレーン開発にあたり、これまでオールテレーンクレーンや、海外の大型モデルで培った機構を搭載し、また走行時においても先進のサポート機能で、安全性を高めています。

4. 主な特長

①国内最大の鋭角ラフテレーンクレーン誕生

国内最大の公道走行可能な100t吊りラフテレーンクレーンを開発。

これまで当社ラフテレーンクレーンでは70t吊りが最大でしたが、それを大きく凌駕する、最大吊上荷重：100t、最大地上揚程：48.7m (ブーム) / 66.3m (ジブ)、そして最大作業半径：44.0m (ブーム) / 56.0m (ジブ) を実現しました。しかもキャリヤは、70tクラスのコンパクトサイズです。

これほどの高揚程や広範囲の作業領域を実現したのは、国内向ラフテレーンクレーンでは初採用となる「シングル伸縮シリンダ^(注1)」や「Smart Chart^(注2)」、そして自力着脱式のカウンタウエイトによるもので、クレーン性能を最大に引き出す先進の技術が搭載されています。

(注1) 内蔵された1本の油圧シリンダがブーム内でスライドし、各段をブーム固定ピンで連結しながら、順次送り出していく、伸縮システムです。

(注2) アウトリガが全張出状態においても、さらに性能を引き出す機構で、クレーンの能力を最大限引き出すことができます。

②ラフテレーンクレーン初のセットアップラジコン [CREVO G4シリーズの共通特長]

周囲の状況を確認しながら、安全で効率的に作業準備や格納作業が行える「セットアップラジコン」を新採用^(注)。手元のラジコン操作で、アルミ敷板4枚の設置・格納、アウトリガのスライド、ジャッキの設置・格納、ジブの装着・格納を行えます。

(注) セットアップラジコンで可能なクレーン操作はアルミ敷板の設置・格納、アウトリガの張出・格納、ジブの装着・格納のみで、クレーン作業には使用出来ません。

③キャビンを新開発 [CREVO G4シリーズの共通特長]

キャビンのデザインと装備類を一新し、作業効率・操作性・視認性などが、大幅に向上。

新採用の大型マルチファンクションディスプレイは、10.4インチカラー・タッチパネルに、クレーンの作業情報や、各種操作設定の機能を集約し、作業効率を高めました。さらに感圧式タッチパネルの採用により、手袋をした状態でも操作可能です。

また操作レバーに電気式操作システムを採用。これまでにないフィット感のある操作性を実現しました。旋回・ブーム起伏・ジブチルトの操作速度をそれぞれ5段階に設定可能で、オペレータのフィーリングに合

わせた操作が可能になりました。またインパネの形状や高さ、ガラス面の角度を改善し、運転席からの視認性を向上させました。

④タダノビューシステム^(注)が安全走行をアシスト【CREVO G4シリーズの共通特長】

クレーン業界では国内初の俯瞰映像表示装置「ワイドサイトビュー」を搭載。クレーンを上から見たような映像を大型カラーディスプレイに表示し、周囲の状況把握や安全確認をサポートします。また、クレーン業界では世界初となる人物検知警報装置「ヒューマンアラートシステム」は、運転席からは確認しづらい車両左側面の歩行者や、自転車などに乗った人物を検知し、ブザーでお知らせします。

^(注) タダノビューシステムは様々な機能によって、運転者の安全な走行をアシストする運転支援システムですが、悪天候下や夜間等、外部環境によって十分機能しないケースも考えられます。

⑤環境への配慮【CREVO G4シリーズの共通特長】

環境に配慮した「燃料消費モニタ^(注1)」や「エコ・モード^(注2)」機能を搭載。CO₂排出の削減や、燃料消費量の改善、低騒音作業など、作業効率と環境に配慮した操作をサポートします。

またディーゼル特殊自動車2014年排出ガス規制にも適合エンジンを搭載し、さらに低騒音型建設機械指定も取得しています。

^(注1) クレーンの作業時や走行時の燃料消費情報を常時表示する機能です。

^(注2) エンジン最高回転数の制限により燃料消費量を削減する機能です。

⑥テレマティクスWeb情報サービス「HELLO-NET」を装備【CREVO G4シリーズの共通特長】

携帯・衛星通信によるクレーンの稼働状況の掌握と、GPSによる位置情報確認、さらに保守管理のための情報をウェブサイトでサポートします。使用されている製品の情報をお客様と共有し、一歩進んだサポート・サービスをご提供します。

⑦スマートフォン対応アプリ「HELLO-DATA LINK」【本製品より初採用】

無線LANでクレーン本体と携帯端末を接続し、クレーン操作情報、インジケータ情報、エラーコードなどリアルタイムの情報を、キャビンの外で確認することが可能です。アフターサービスの効率化に大きく貢献します。

5. 主要諸元

クレーン諸元		GR-1000N
最大吊り上げ荷重		100 t × 1.6m (Smart Chart 1 前方)
		75t × 2.0m (標準性能)
		5.0 t (シングルトップ)
最大地上揚程	ブーム	48.7m
	ジブ	66.3m
最大作業半径	ブーム	44.0m (Smart Chart 1, カウンタウエイト付)
		38.0m (標準性能, カウンタウエイト無)
	ジブ	56.0m (Smart Chart 1, カウンタウエイト付)
		44.0m (標準性能, カウンタウエイト無)
ブーム長さ		10.2m~48.0m
ジブ長さ		8.4m~17.7m (フルオートジブ)

キャリア諸元		GR-1000N
エンジン名称		カミンズ QSL9-4B
エンジン最大出力		283kW {385PS} / 1,900min ⁻¹ {rpm}
エンジン最大トルク		1,627N・m {166kgf・m} / 1,500min ⁻¹ {rpm}
全長		13,240mm
全幅		2,780mm
全高		3,750mm
車両総重量		41,295kg

6. 標準仕様価格 1億1千万円【税別】(装備等により異なります)

7. 販売見込台数 年間180台

8. 発売日 2018年9月19日(水)

CREVO
1000G4
GR-1000N



CREVO
1000G4
GR-1000N



【添付資料】 [主要諸元・外観図](#) 